

# みんなで作る 住みよいまち 庄内 庄内地区まちづくり協議会だより

平成31年1月発行 VOL18

## 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2018年の「今年の漢字」に選ばれたのは「災」でしたが、文字通り6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の北海道胆振東部地震、同じく9月の台風21号と24号の直撃など大災害が起きた年でした。幸い当地区では台風24号の影響で倒木被害が大きかった以外は大きな災害はありませんでした。

庄内地区三大イベント（第19回庄内地区スポ・レク大会、第33回庄内ふるさと祭り、第24回庄内川一周YOU遊駅伝大会）は予定通り実施することができました。延期になっていた第2回スカットボール大会は3月4日に実施し31チームが熱戦を繰りひろげました。8月26日には38チームが参加し第3回の大会を実施できました。四番目のイベントとして定着しつつあります。

2月には庄内地区青少年育成協議会との共催で、初めての「子どもの声を聞く会」を開催しました。地区内各小学校から1名、庄内中学校2名の計5名の子どもたちが堂々と意見を発表しました。関係者や住民など約70名が参加し、子どもたちの意見に耳を傾けました。今年も1月23日実施しますので、ぜひお出かけください。

平成29年の種田山頭火の句碑建立をきっかけに、昨年も庄内中学生徒に自由句を作ってもらいました。優秀作9句を公民館の敬山会書道教室（谷口昇子先生）で書道を習われている方に書いてもらい、表装してふるさと祭りで展示したところ大変好評でした。今後も続けていきたいと思えます。

平成28年11月17日から運行して参りましたコミュニティバス「庄内ふれあい号」は満2年を経過し、少しずつご利用者が増えております。昨年10月には運行時刻表の改正を行い、利便性が良くなりました。どうぞ買い物や温泉行きなどにご利用ください。

さて、何と言っても昨年のビッグニュースは庄内地区公民館の建て替えが正式に決まり、建設計画が進みだしたことが挙げられます。今年は仮設公民館への引っ越し、現公民館の解体工事を経て2年後（2021年）の完成に向けて事業が始まります。使い勝手の良い、みんなが集まりやすい公民館となるよう協力していきたいと考えております。

昨年の災害は他人事ではなく、この地区でも何らかの備えが必要だと考えておりましたところ、タイミング良く都城市総合防災訓練が、庄内地区を対象に11月17日（日）に実施されることが決まりました。これから関係団体などと協議し計画を詰めて参ります。住民みずから考え行動できるような訓練になりますよう皆様のご協力をお願いします。

今年一年が皆様にとりまして幸多く、実りある年となりますようご祈念申しあげまして新年のご挨拶と致します。

庄内地区まちづくり協議会 会長 釘村美千也

## 第19回庄内地区スポ・レク大会を開催しました

平成30年10月7日（日）、台風25号も去り、秋晴れというより夏の空が戻ってきたような青空のもと、スポ・レク大会が開催されました。庄内地区市民広場をスタートし、庄内川堤防の左岸を歩き、引土橋を渡り次は右岸を庄内橋まで歩き、帰ってくる約5キロのコースに120名の方が参加しました。今年は都城市PR部長のぼんちくんも参加、準備運動の「みやこんじょ弁ラジ体操」を一緒にしました。お見送りではみんなにハイタッチをして元気づけておりました。

高齢者の参加も多く、10月とは思えないような暑さでしたが、それぞれ景色を楽しみながら1時間10分～1時間30分でゴールしました。堤防は去る9月22日に環境整備部会の呼びかけで草刈りを実施していただきましたので気持ちよく歩けました。

## 第33回庄内ふるさと祭りを開催しました

◎バザー（平成30年11月3日）多くの方に品物のご提供や、お買い上げ頂きありがとうございました。2,477点を出品し昨年を上回る388,850円の売り上げがありました。

◎展示会（平成30年11月3日～11月4日）24団体8個人から多くの作品を出してもらいました。保育園・幼稚園の楽しい作品や小中学校・一般の方の力作など見応えがありました。入場者は953名でした。

◎ステージイベント（平成30年11月4日）は午前・午後とも多くの来場者がありました。午前は庄内中吹奏楽のオープニング演奏ではじまり、地区の保育園・幼稚園の発表や、各小学校の民俗芸能の発表がありました。昨年に引き続き、お昼頃庄内地区小学校3校（庄内小。乙房小、菓子野小）による「3校対抗長縄跳び」があり、各小学校から多くの児童が参加しました。その後庄内中学生徒によるダンスパフォーマンスがあり、男女2チームが出場。若さあふれるダンスを見せてくれました。午後は昨年に引き続き公民館対抗歌合戦を行い応援など盛り上がりました。公民館対抗歌合戦の審査結果は以下の通りです。

公民館の部		個人の部	
優勝	東区自治公民館	優勝	橋本由佳さん（東区）
準優勝	千草自治公民館	準優勝	佐藤由太郎さん（東区）
3位	乙房自治公民館	3位	原田時美さん（千草）

## 庄内中学校1年生「地域巡見学習」を実施しました【教育文化活動部会】

庄内中学校1年生（53名）を対象にした地域巡見学習を11月30日（金）午後開催しました。教育文化活動部会（花原恵子部会長）が主催し、今年で8年目になります。自分たちの住む庄内には、たくさんの歴史と文化があることに気づき、郷土に愛着と誇りを持ってくれることを期待して実施しているものです。当日はバス3台に分乗し、地区内の史跡を回りました。（平田かくれ念仏、乙房神社（田のかんさあ）、宮島中央権現、諏訪神社、山久院跡、三島通庸遺徳の碑、安永城跡、願心寺）今回の地域巡見について、史跡のことを事前に調べたりして楽しみにしていた様子で、講師の言葉に熱心にメモを取っていました。

## 第24回庄内川一周YOU遊駅伝大会を実施しました

平成30年12月9日（日）、今回は12月第2週の開催となり、また曇っていただけで大変寒い中の開催となりました。自治公民館10チームとオープン部に1チーム計11チームが出場し、熱戦を繰り広げました。沿道からのご声援ありがとうございました。結果は以下の通りです。

タイムレースの部			オープン参加の部		
優勝	東区	1時間04分22秒	白寿園	1時間30分33秒	
準優勝	乙房	1時間06分09秒			
3位	川崎	1時間10分50秒			
4位	今屋	1時間13分48秒			
5位	平田	1時間14分35秒			
6位	西区	1時間15分11秒			
7位	千草	1時間17分01秒			
8位	宮島	1時間17分01秒			
9位	町区	1時間23分10秒			
10位	関之尾	1時間27分40秒			
			<b>区間賞</b>	◎は区間新	
			1区 長谷川蓮 (東区)	7区 松山大希 (東区)	
			2区 関之尾侃哉 (川崎)	8区 松浦蓮 (東区)	
			3区 佐藤由太郎 (東区)	9区◎竹中啓人 (川崎)	
			4区 宮原大雅 (乙房)	10区 上柳歩美 (川崎)	
			5区 相良真琴 (乙房)	11区 浜田玲央 (乙房)	
			6区 本部涼渚 (今屋)		
			<b>応援賞</b> ：今屋自治公民館		

今年も各中継所の計測員として庄内中学校生徒25名がボランティアで参加してくれました。また、ぜんざいコーナーも庄内中学校生徒15名がボランティアとして参加し、みんなにおいしいぜんざいのサービスを行いました。

### 庄内地区地域活性化事業について

都城市地域活性化事業が平成29年度から始まっています。都城市内15地区すべてでこの事業に取り組んでおり、平成32年度までの4年間にそれぞれの地区で約1,000万円の事業を行うことができます。庄内地区では平成29年度に活性化事業検討会議を設置し、5回の協議を行い、約20の案が出ました。そのうち平成30年度には下記の5事業に取り組むことになりました。

#### ①. 有害鳥獣対策事業

目的	有害鳥獣（イノシシ）を捕獲・駆除する。（791千円）
概要	近年庄内地区内において、イノシシが生息し田畑の野菜などに被害を与えるのみならず、通学路にまで出没し大変危険である。 対策として、住民の有志により捕獲班を自治公民館ごとに形成し、わな猟免許を取得し、囲い罠及びくくり罠による捕獲を行う。わな猟の指導や殺処分は猟友会と連携して行う。本事業で囲い罠及びくくり罠を購入し、各捕獲班に貸与する。 また猟友会に依頼しわな猟の初心者講習会を開催する。

#### ②. ガイドマップ作成事業

目的	「庄内町まちあるきMAP」と「関之尾滝散策MAP」を作成し、観光客や来訪者に提供する。（540千円）
概要	庄内町には都城島津家に関する史跡が多く、また清涼山願心寺や持永邸など国の有形登録文化財に指定された建造物も存在する。近年まちあるきを楽しむ人も増えてきているので、「庄内の昔を語る会」と協力して「庄内まちあるきMAP」5,000部を作成し提供する。 関之尾滝は滝だけではなく、周辺に見どころも多く、散策するのに適している。関之尾滝を中心に活動している「関之尾むかえびとの会」と協力して「関之尾滝散策MAP」5,000部を作成し観光客に提供する。

#### ③. ロゴマーク作成事業

目的	庄内地区の一体感を醸成するために、まちづくり協議会のロゴマークを作成し、協議会旗や印刷物、その他で使用する。（408千円）
概要	庄内中学校生徒からまちづくり協議会ロゴマークを公募し、優秀作を選定する。原案をプロのデザイナーに依頼し、ロゴマークとして使えるようにする。 またロゴマークを入れた「庄内地区まちづくり協議会旗」を作成し、イベントや研修会の時に掲示する。

#### ④. 郷土誌「庄内」書籍電子化事業

目的	郷土誌「庄内」の創刊号から最新の22号まで電子化し、保存・検索・閲覧等が簡単にできるようにする。（357千円）
概要	郷土誌「庄内」は平成元年の創刊以来版を重ね、平成30年までに22号を発刊している。内容は歴史研究・庄内地区情報・子や孫に語り伝える話・写真など様々な情報が多く収録され、将来にわたって保存すべき貴重なものである。 既発刊分を非破壊スキャンニング及びOCR処理により、PDF形式の電子書籍にする。このことにより、いつでも必要な部分を見たり、印刷したりできるようになる。 また既発刊分の総ページ数は3,000ページ近くになり、求める情報を探すのは困難であるが、電子化することにより簡単に検索ができるようになる。

#### ⑤. 読み聞かせ本整備事業

目的	地区内小学校（庄内小、乙房小、菓子野小）で行う読み聞かせ用の本を整備する。（758千円）
概要	地区内小学校にはそれぞれボランティアの読み聞かせグループがあり、定期的に読み聞かせを行っている。 読み聞かせに適した本は、ある程度の大きさがあること、絵がよく見えるなどの条件があるが、現在各校の図書室には条件に合う蔵書が少ない。 本事業では、約300冊の本と本棚を整備し、読み聞かせグループに貸し出し、子どもたちの読み聞かせに利用する。

※事業内容について質問などありましたら、庄内地区まちづくり協議会へご連絡ください。

### 庄内ふれあい号運行中

市民協働型コミュニティバス「庄内ふれあい号」は都城市の委託を受けて庄内地区まちづくり協議会が運行業務を行っております。平成28年11月17日から運行を開始し満2年が経過しました。昨年10月には運行時刻表の改正を行い、利便性が良くなりました。どうぞ買い物や温泉行きなどお気軽にご利用ください。月額500円で何回でも乗れます。

庄内地区まちづくり協議会事務局  
〒885-0114 都城市庄内町12692番地 庄内地区公民館内  
TEL:0986-37-3488 FAX:0986-37-2728  
ホームページ：http://www.bonchi.jp/shonai/